国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年11月12日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

坂本（さかもと）ＰＡスマートインターチェンジ（仮称）連結許可の伝達式を行います

令和８年１０月２３日に国土交通大臣から坂本ＰＡスマートインターチェンジ（仮称）の設置が許可されました。
これを受けて、国から八代市へ連結許可の伝達式を以下のとおり開催します。

※連結許可とは：スマートインターチェンジを設置するには、高速自動車国道法に基づき、高速道路に連結する道路の管理者が国土交通大臣の許可を受ける必要があります。

１．日時：令和８年１１月１８日（水）１５：３０　～１６：００（予定）
２．場所：八代市役所（３階　庁議室）
３．出席予定者：
八代市長（申請者）
国土交通省　九州地方整備局　熊本河川国道事務所長（伝達者）
熊本県　土木部　道路整備課長
西日本高速道路(株)　九州支社　熊本高速道路事務所長

４．次第：①開会
②連結許可の伝達
③記念撮影
５．資料：別紙－１　坂本ＰＡスマートインターチェンジ（仮称）の概要・整備効果
別紙－２　連結許可の伝達式　取材申込書

【問い合わせ先】
九州地方整備局　熊本河川国道事務所　総括保全対策官　中島（なかしま）　勇一（ゆういち）（内線308）
計画課長　野上（のがみ）　英昭（ひであき）（内線451）
電話：096－382－1111（代表）

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

別紙－１

■九州自動車道　坂本PAスマートIC（仮称）

＜概　要＞

路 線 名 ： 九州縦貫自動車道鹿児島線
（八代IC～人吉IC間）

設置場所 ： 熊本県八代市

接続形式 ： ＳＡ・ＰＡ接続型

形　　式 ： 全方向 （4/4）

運用形態 ： 全車種（車長12.0m以下）　24時間

＜位置図＞



整備効果 防災機能の強化

・令和2年7月豪雨災害では土砂崩れや河川が氾濫し、国道219号等の道路や橋梁が甚大な被害を受け多くの集落が一時的に孤立したが、坂本PA緊急開口部の開放により緊急救援ルートが確保され、救助・救援活動に大きな役割を果たした。
・令和8年熊本地震では、坂本PAの仮設出入口を活用し、鹿児島方面から被災地への緊急車両通行ルートを確保するなど災害復旧活動に寄与した。
・スマートICの整備により国道219号の代替路の恒久的な確保や「球磨川坂本地区河川防災ステーション」等の防災拠点へのアクセス向上が図られ、迅速な救助・救援活動が可能になり、防災機能強化が期待される。



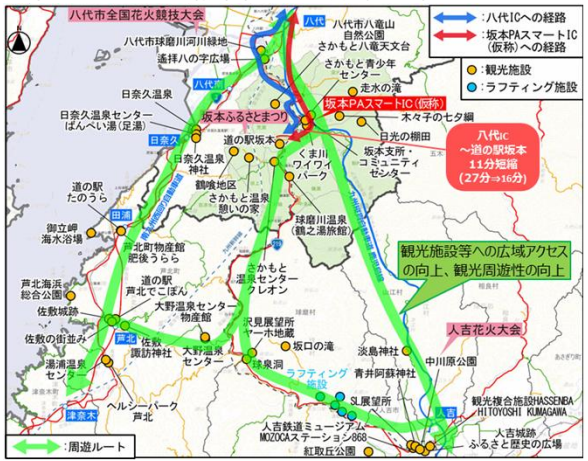




整備効果 地域観光の振興

・八代市では定住自立圏を形成する氷川町、芦北町と取り組むシトラス観光圏等の県南地域と連携した広域観光を推進し、観光入込客数は令和2年以降増加に転じている。
・スマートICの整備により、坂本町への広域アクセスが向上し、坂本町を含めた新たな観光周遊ルートの形成等が図られ、交流人口・滞在時間の増加等による観光振興が期待される。

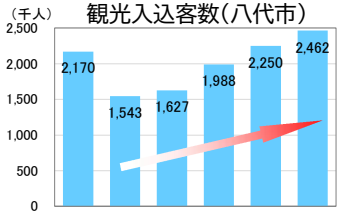
坂本PAスマートIC（仮称）周辺の観光拠点等



坂本ふるさとまつりの様子



観光入込客数（八代市）



別紙－２

坂本ＰＡスマートインターチェンジ(仮称)
連結許可の伝達式　取材申込書

※令和８年１１月１８日（水）の伝達式について、取材を希望される報道機関の方々におかれましては、事前に登録をお願いします。

ＦＡＸ送信期限：１１月１７日（火）１２時迄

国土交通省九州地方整備局
熊本河川国道事務所　計画課宛　担当　野上
ＴＥＬ：０９６－３８２－１１１１
ＦＡＸ：０９６－３８２－８４１２

１．報道機関名（会社名及び部署名）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．氏名等

〇氏名（複数で出席される場合は代表者のみで結構です）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〇連絡先（当日連絡可能な携帯番号等）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〇人数（代表者を含む）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿